

あいさつ運動の好事例

瀬戸内市立国府小学校

(児童数261名 教職員数36名)

顔と名前を覚えて

広げよう あいさつの輪！

～ 毎週火曜日は、あいさつ運動 ～

アピールポイント

毎週火曜日に20名前後のボランティアさんと共にあいさつ運動を行っている。ボランティアさんは、眠そうな子や元気のない子にもていねいに声を掛けてくださり、朝から温かい雰囲気にも包まれている。児童は、年度当初の顔合わせ会や顔写真の掲示で少しずつボランティアさんの顔と名前を覚えている。

実際の様子



取組の概要

■児童生徒の実態

素直で穏やかな児童が多い。

■活動内容

毎週火曜日の登校時に、ボランティアさんが児童玄関前であいさつ運動を行っている。第3火曜日にはあいさつ運動に引き続き、1校時目を学校公開としている。

■取組の参加メンバー

地域住民、保護者から募集したボランティア、児童会のメンバー、教職員（市長さん・副市長さんも順番に回って来てくださった。）

■成果・効果

今年度はボランティアさんの顔と名前を覚えやすくするために、校内にボランティアさんの顔写真を掲示した。「校外で会った時に名前を呼んでくれてうれしかった。」という声があり、地域との結びつきが深まっている。

児童会のメンバーが積極的にあいさつ運動に参加するようになってきた。